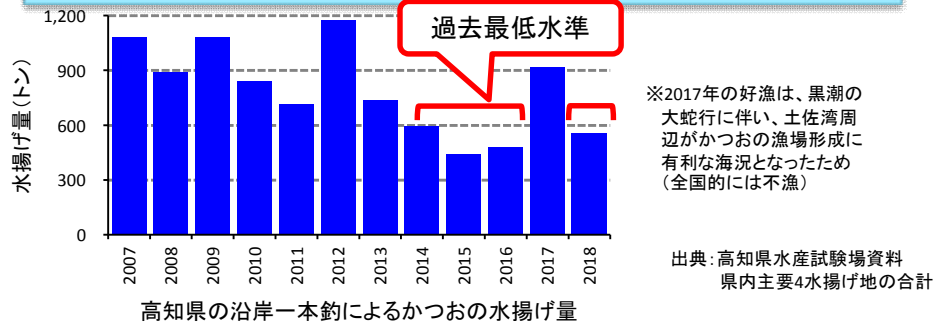


かつお等に寄生するアニサキスによる漁業者等への影響を軽減する総合対策の実施

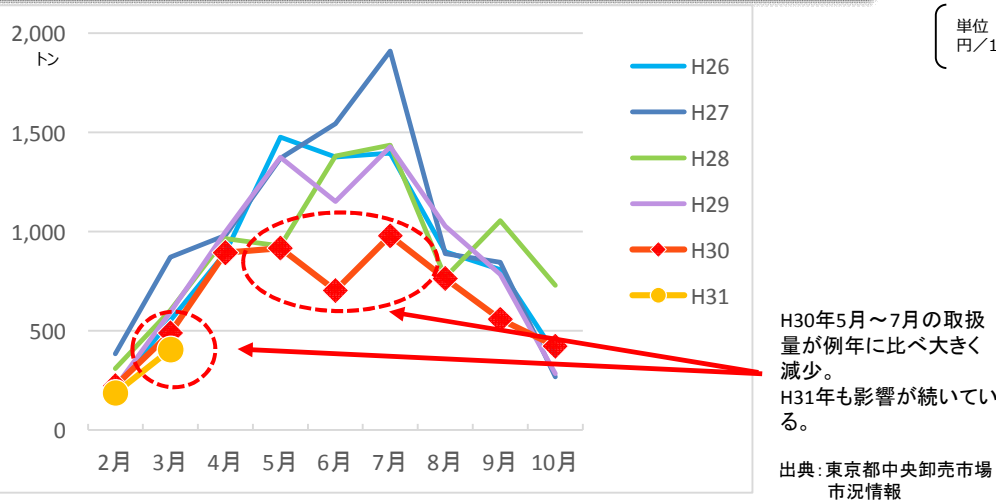
現 状

本県の沿岸かつお一本釣の水揚量が大きく減少



高知県の沿岸一本釣によるかつおの水揚げ量

東京都中央卸売市場でのかつおの取扱量の減少

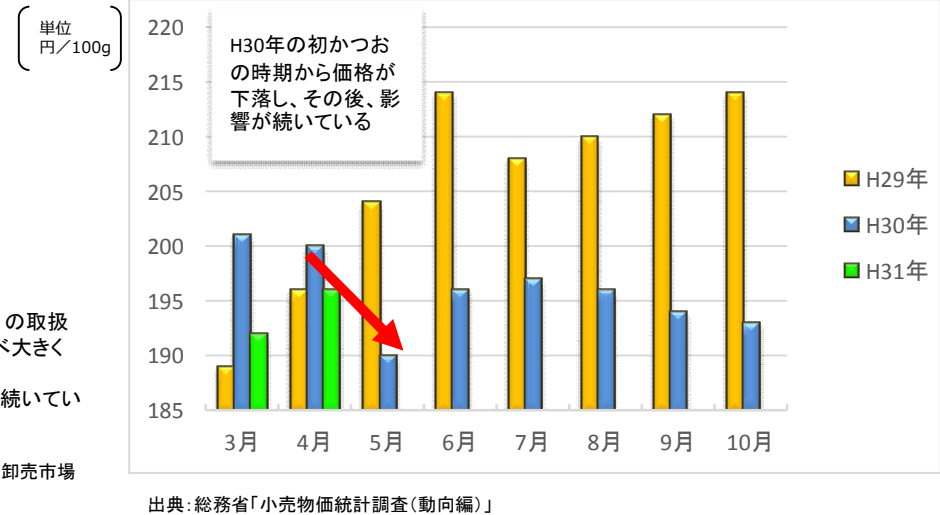


全国の主要産地市場の上場水揚量・平均価格において、かつおの生は下落

		H29年	H30年	対前年比
水揚量(トン)	かつお(生)	46,029	44,318	96.3%
	かつお(冷)	154,137	196,346	127.4%
平均価格(1kg当たり円)	かつお(生)	365	306	83.8%
	かつお(冷)	257	192	74.7%

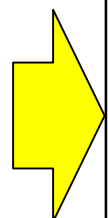
出典:一般社団法人漁業情報センター「産地水産物流通調査」

生鮮かつおの東京都区部小売価格が大幅に下落



【課題】

・かつおの水揚げ量や市場での取り扱いが減少
 ・アニサキスによる健康被害が頻発したH30年5月の小売価格が大幅に下落し、以降は前年を大きく下回る
 ⇒アニサキスにより量販店等が生販売を控えたことや消費者の購買意欲の減退が影響しているのではないかと考えられる。
 ひいては、漁業者の所得の減少にもつながる。



【政策提言】

- ◎ 我が国の伝統的な魚の生食文化やかつお一本釣り漁業に代表される資源に優しい漁業を守るため、アニサキスによる影響を軽減する総合的な対策を講じていただきたい。
- 1 厚生労働省と連携したアニサキス食中毒に係る行政処分について水産関係者等への周知
 - 2 関係者が一丸となって取り組む態勢づくりやアニサキスに関する調査・研究、流通関係者等への情報発信及び魚価の下落による影響を緩和する措置等